自身及び扶養者の個人番号に相違ない旨の申立書

　　　　　　　　　　　殿

下記の個人番号は私の個人番号に相違ありません。

平成　　　年　　　月　　　日

住所

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　明治・昭和

生年月日　　大正・平成　　　　　年　　　　　月　　　　　日生

記

個人番号

以下の個人番号は、私の扶養者の個人番号に相違ありません。

続柄　　　　　　　　　　明治・昭和

氏名　　　　　　　　　　　　　　　生年月日　大正・平成　　　年　　　月　　　日生

住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　個人番号

　　　　　　　明治・昭和

氏名　　　　　　　　　　　　　　　生年月日　大正・平成　　　年　　　月　　　日生

住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　個人番号

　　　　　　　明治・昭和

氏名　　　　　　　　　　　　　　　生年月日　大正・平成　　　年　　　月　　　日生

住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　個人番号

　　　　　　　明治・昭和

氏名　　　　　　　　　　　　　　　生年月日　大正・平成　　　年　　　月　　　日生

住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　個人番号

　　　　　　　明治・昭和

氏名　　　　　　　　　　　　　　　生年月日　大正・平成　　　年　　　月　　　日生

住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　個人番号

以上

社員各位

　雇用契約に基づく当社の従業員等から収集した個人番号（行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律で規定される個人番号をいいます。）は以下の目的で利用されます。

* 給与の支払等に係る源泉徴収票の作成事務
* 財産形成住宅貯蓄・財産形成年金貯蓄の非課税に関する申込書、各種申告書、各種届出書作成事務
* 健康保険・厚生年金保険届出、申請、請求の事務
* 雇用保険・労災保険届出、申請、請求の事務
* 雇用保険・労災保険に係る証明書作成事務

上記目的のほか、これらと相当な関連性または利用目的の変更に合理的な理由がある場合には、当該個人番号は利用目的を変更して利用できます。利用目的を変更し個人番号を利用する場合には、別途連絡することとします。